

2022年1月12日

主催：日本建築学会近畿支部鉄骨構造部会

共催：日本建築学会北海道支部構造専門委員会

日本建築学会関東支部鋼構造WG

日本建築学会東海支部構造委員会

日本建築学会中国支部構造委員会

## 研究会「ブレース接合部設計の要点」のご案内

近年の大地震における鉄骨造建物の地震被害を概観すると、主要構造部材では、ブレースならびにその接合部の損傷が突出しています。このような地震被害を軽減するために、さまざまな研究が活発に行われている中、設計実務への反映には至っていない実情が指摘されています。そこで、ブレース接合部にスポットライトを当て、その設計の要点をさまざまな角度から分析することを目的として、研究会を開催することにいたしました。

講演者の6名はいずれも、日本建築学会傘下の塑性設計小委員会で活動する方々で、日ごろの小委員会での活発な議論の様子をご覧いただきたいと考えています。ご講演のあとには、討論の時間を設けており、ご参加のみなさまからの忌憚のないご意見を交えて、各講演に横串を刺してみたいと思います。研究者が設計実務の実情を知り、一方で設計者が最新の研究の知見を知ることによって、地震被害の軽減につながるような情報の共有が図れることを切に望みます。

なお、本研究会は日本建築学会近畿支部鉄骨構造部会を主催とし、北海道支部、関東支部、東海支部、中国支部の共催で執り行います。オンライン形式で、参加費は無料ですので、全国各地からお気軽にご参加いただけます。ぜひ、お近くの方々もお誘いいただき、奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

日本建築学会近畿支部鉄骨構造部会 主査 聲高 裕治

### 記

日時：2022年3月2日（水） 14時～17時

場所：オンライン（Zoom）

参加費：無料

※ 参加をご希望の方は、以下のURLにて

ご氏名・ご所属・メールアドレスを登録ください。

参加登録URL <https://forms.gle/Y1ZE96nbWsoXNpU1/>

※ Zoom ミーティングに参加するために必要なIDおよびパスワード等の情報は、研究会の1週間くらい前に登録いただいたメールアドレスにお知らせする予定です。

※ 研究会に関するお問合せは、松宮 智央（[matsumiya@arch.kindai.ac.jp](mailto:matsumiya@arch.kindai.ac.jp)）までお願いします。



以上

## 【プログラム】

司 会 : 松宮 智央 (近畿大学)

- |                             |                |                 |
|-----------------------------|----------------|-----------------|
| 0. 主旨解説                     |                | 14 : 00~14 : 05 |
| 1. 「ブレース構造の設計に関する現状分析と疑問」   |                |                 |
|                             | 岡崎 太一郎 (北海道大学) | 14 : 05~14 : 40 |
| 2. 「ブレースの保有性能と必要性能」         |                |                 |
|                             | 向出 静司 (大阪工業大学) | 14 : 40~15 : 00 |
| 3. 「実務者からみたブレースの設計」         |                |                 |
|                             | 石原 清孝 (竹中工務店)  | 15 : 00~15 : 20 |
|                             | ***** 休憩 ***** | 15 : 20~15 : 25 |
| 4. 「座屈するブレースの接合部は固めるべきか？」   |                |                 |
|                             | 中野 達也 (宇都宮大学)  | 15 : 25~15 : 45 |
| 5. 「座屈拘束ブレース接合部の設計の要点」      |                |                 |
|                             | 聲高 裕治 (京都大学)   | 15 : 45~16 : 05 |
| 6. 「ブレース引張力のみで完全弾塑性履歴を得るには」 |                |                 |
|                             | 山西 央朗 (広島工業大学) | 16 : 05~16 : 20 |
| 7. 討 論                      |                | 16 : 20~16 : 55 |
| 8. まとめ                      |                | 16 : 55~17 : 00 |